

文化庁主催 文化庁文化財建造物保存修理公開・展示事業

国指定重要文化財
大庫裏他六棟

特別公開

平成19年 11月23日(金・祝)

24日(土)

10:00~16:00 (両日とも)

【入場無料】

■内容■

◆大庫裏・釜屋・書院・
役寮および対面所現場公開

【常時見学可】

◆竹中大工道具館 出張展示
特別展「江戸時代の大工と道具」

【常時見学可・大庫裏にて】

◆日本最大の^{おが}大鋸展示と
複製大鋸による大鋸挽き実演

【両日とも 11:00・13:00・15:00に実演
・大庫裏前特設テントにて】



◆講演会【2日目・24日 13:30より・本堂にて】

- ・文化庁文化財監査官 亀井伸雄氏
- ・久留米市文化観光部文化財保護課
事務主査 古賀正美氏
- ・(財)文化財建造物保存技術協会
善導寺事務所 所長 東坂和弘氏

※参加多数の場合は入場制限させていただきます。

◆善導寺宝物館 特別公開

【常時見学可・大本山善導寺 鎮西研究所主催】

- ・動きやすい服装、靴でお越し下さい。
- ・雨天の場合は内容を一部変更する場合がございます。
- ・お車でお越しの際は、第二駐車場（門前町）をご利用下さい。
第一駐車場（南門側）付近は混雑が予想されます。

●お問い合わせ

文化財建造物保存技術協会 善導寺事務所
電話 0942-47-1530

第二次平成大修築中の善導寺で、十一月二十三日、二十四日の二日間、文化庁主催による保存修理の現場公開事業が開催されます。文化庁では十月二十日、二十二日の青森県長勝寺をかわきりに、栃木県日光二社一寺、滋賀県園城寺、山口県龍福寺など全国五カ所で同事業を開催しており、四カ所目となる善導寺では、部分修理の完了した本堂、全解体の後、江戸時代の姿に復原完了した大庫裏、組立てが始まり壁塗りが行なわれている釜屋、解体が終わり発掘調査中の広間、解体中の書院や役寮など、今回の公開事業で保存修理に関わる全ての工程を一度に見ることが出来ます。

また、竹中大工道具館（兵庫県

神戸市）より江戸時代の大工道具を大庫裏に数多く展示、そして平成十六年十二月に続き今回二回目となる、善導寺に残る日本最大の大鋸の展示、複製大鋸を使った大鋸挽きや打ち割り製材の実演をします。講演会では、文化庁文化財監査官の亀井伸雄氏や久留米市文化観光部文化財保護課事務主査の古賀正美氏、善導寺の保存修理設計監理事務所の東坂和弘所長に、文化財を守る心や技、江戸時代の善導寺などのお話を頂きます。全国規模の公開はこれが始めて、是非みなさんに足を運んで頂き、文化財に触れて頂きたいと思えます。